

C R メール利用規約

第 1 条（総則）

- 本規約は、株式会社フォーバルテレコム（以下「甲」といいます）が運営する「fit コール インターネットサービス」のうち株式会社エーゼット（以下「乙」といいます）が提供する「C R メール」（以下「本サービス」といいます）について定めるものとします。
- 本サービスの提供業務は、甲と提携する乙が執り行います。

第 2 条（利用申込）

- 本サービスは甲が定める利用申込書により申込手続を完了した法人および個人（以下「契約者」という）が利用することが出来ます。
- 利用申込書をご希望のお客様は、e メール、電話その他の方法により甲あてにご請求いただくようお願いします。

第 3 条（ID・パスワード）

- 契約者には、乙より ID・パスワードおよびログインURL が通知されます。本サービスの用にはこの ID・パスワード・ログインURL が必要となります。
- 契約者は、パスワードの秘密保持と管理についてすべての責任を負うものとします。
 - 契約者は、自己の ID とパスワードから生じるすべての結果について責任を負うものとします。
 - 契約者は、自己の ID が無断で使用されたり、セキュリティに関する違反があった場合には、直ちに甲に通知するものとします。
 - 契約者は、乙より ID・パスワード・ログインURL の通知を受けたことで本サービスの登録が完了したものとします。

第 4 条（本サービスの内容）

- 契約者は、乙より発行されたログインURL に対して、同じく発行された ID・パスワードでサービスにログインすることにより、下記機能を利用することができます。尚、ログイン後の契約者毎の画面を「契約者サイト」といいます。
- Web メールサービス機能
 - 顧客管理機能
 - 仮発注機能
 - メールマガジン配信機能
 - メールリングリスト機能
 - インフォメール機能
 - その他
- 契約者が利用できる容量その他詳細は乙が別途定め、書面もしくはその他の方法で通知するものとします。

第 5 条（利用料金と支払）

- 本サービスは有料です。契約者は本サービスの利用期間に応じて利用料金のお支払いが必要になります。
- 利用料金のお支払いが遅れた場合、契約者資格が消滅し、契約者サイトおよびホームページのデータが失われることとなりますので、期限内に利用料金をお支払いいただくようお願いします。
 - 本サービスの利用料金の支払については「fit コール インターネットサービス規約」の定めに従うものとします。

第 6 条（サービスの開始）

本サービスは、第 3 条に定める登録完了を持ってサービス開始とします。

第 7 条（禁止行為）

- 契約者は、本サービスを利用して、以下のいずれかに該当する行為を行ってはなりません。
- 法令または公序良俗に反する行為
 - 犯罪、または犯罪に結びつく行為
 - 甲、乙または第三者の名誉、信用またはプライバシーを侵害する行為
 - 甲、乙または第三者の著作権その他知的財産権を侵害する行為
 - その他甲、乙または第三者に不利益を与える行為
 - 他の契約者の ID・パスワードの使用
 - 本サービスの運営・利用を妨げる、あるいは甲、乙の信頼を毀損するような一切の行為
 - 選挙の事前運動、選挙運動またはこれらに類似する行為
 - システムの利用者として有する権利を第三者に譲渡もしくは使用させたり、売買、名義変更、質権の設定、その他担保に供するなどの行為
 - その他本規約に違反する一切の行為

第 8 条（サービスの禁止事項）

甲または乙は、契約者による本サービスの利用を不適切と判断した場合、サービスを停止させていただく場合があります。尚、甲は、サービスの停止により契約者に生じることのある一切の損害について責任を負いません。

- 違法行為
 - 無許可の物流・ソフトウェア等著作権のあるものの違法コピーまたは配布・輸出規制への侵害・いやがらせ・詐欺・麻薬の取引・その他の違法行為
- ネットの乱用
 - 存在していない返信用の電子アドレスの営利目的による使用
 - スパミング（無数のメールアドレスやニュースグループに余計な広告を送りつけたり、普通の使用者よりも送信メールの量が異常に多い。）
 - トローリング（混乱させることを目的に無作法なメッセージを送ること。）
 - メール爆弾（同じユーザーに同様のメールを大量に送ること。）
 - 本人に許可なくメールリングリストの購読を申し込んだり、複数のニュースグループに重複して記事を投稿したり、保護されたコンピュータ

- システムに無許可に侵入しようとする行為
 - 甲でネットの乱用であると判断した行為
- 不正道徳行為
 - 誹謗中傷・無許可の個人についての個人的な情報の開示漏洩・意図的に感情的苦痛を負わせる行為・商標や著作権あるいは他の知的財産権への侵害
 - アダルトコンテンツを含むサイトの運用
- システム資源の誤用

- 過度に CPU や保存領域を浪費するようなプログラムやポストの使用や乙自身の口座以外のメールサービス・メール転送機能・POP 口座・メールレスポnder機能の使用許可を与えたり、サーバーに入っている CGI スクリプトへの接続の再販売等
- コンピュータウイルス
 - コンピュータウイルス等に感染された添付書類等のメール配信等を意図的に行った場合等

第 9 条（顧客情報）

- 契約者は、甲または乙が本サービスの円滑な運用のために、契約者の本サービス利用状況、使用容量等についてチェックを受けることを承諾します。
- 甲または乙は、契約者の利用状況を、チェックするにあたって知り得た情報に関しては、契約者のプライバシーに配慮し、有償、無償を問わず第三者に漏洩してはなりません。

第 1 0 条（損害の免責）

- 甲、乙、契約者は、それぞれ相手方が本契約の不適切な履行または不履行によって損害を受けた場合は、相手方に対し損害賠償請求することができます。ただし、契約者が甲または乙に請求できる賠償額は、契約者が過去 1 年間に甲に支払った金額を限度とします。
- 契約者が、本サービスを利用することにより、第三者に対し損害を与えた場合、契約者は自己の費用と責任においてこれを賠償するものとします。

第 1 1 条（運営・使用停止）

- 本サービスの運営は、甲または乙、あるいは甲または乙より運営を委託された第三者が、所定のサーバーにおいて行います。
- 甲、乙は以下の何れかが起こった場合には、契約者に事前に通知することなく、一時的に本サービスを中断できるものとします。また、これに起因する契約者または他の第三者が被った損害についての一切の責任を負わないものとします。
 - 本サービスのシステムの保守を定期的、または緊急に行う場合
 - 火災、停電等により、本サービスの提供ができなくなった場合
 - 地震、洪水、津波等の天災により本サービスの提供ができなくなった場合
 - 戦争、暴動、騒乱、労働争議等により、本サービスの提供ができなくなった場合
 - その他、運用上あるいは技術上、甲もしくは乙が本サービスの一時的な中断が必要と判断した場合
 - 何らかの外的要因（システム障害など）により、本サービスのデータが破損した場合は、甲乙ともその責任を負わないものとします。
 - 甲は 1 ヶ月の予告期間を以って契約者に通知の上、本サービスの提供を中止または廃止することができ、1 ヶ月以内に書面もしくは電子メールにて連絡した時点で契約者が了承したとみなせるものとします。なお、甲もしくは乙は本サービス提供の中止の際、前項の手続きを経ることで中止または廃止に伴う契約者または第三者からの損害賠償の請求を免れるものとします。

第 1 2 条（著作権）

- 契約者は、契約者サイトに掲載された著作物を本サービス内で利用することについてその著作権者の承諾を得るものとします。契約者サイトおよびホームページを作成するために甲または乙が提供した素材の著作権は甲または乙に帰属しますが、甲および乙はこれらの著作物を本サービス内において契約者が利用することを承諾します。
- 甲または乙は、契約者サイトに掲載した著作物の著作権者に対し、第三者に対する当該著作物の転用、転載等の行為を監視したり、差し止める義務を負うものではありません。

第 1 3 条（本規約の変更）

本規約は、甲または乙が随時変更できるものとし、契約者はこれを予め承諾するものとします。

第 1 4 条（準拠法）

本規約の効力、履行および解釈は、日本法に準拠します。

第 1 5 条（紛争）

- 本サービスに関する契約者と甲または乙との間に紛争等の問題が生じた場合は、双方誠意をもって協議解決することとします。
- 前項により解決されない問題は、東京地方裁判所をその第一審の管轄裁判所とします。

第 1 6 条（その他）

その他本規約で規定されていない事項に関しては、「fit コール インターネットサービス規約」に準じます。

第 1 7 条（発効）

本規約は 2003 年 1 月 1 日より発効します。